

宇都宮市

ひとり暮らし高齢者等安心ネットワーク事業

調査員による訪問調査を実施します



この調査は、地域のひとり暮らしの高齢者の方々が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、**地域における見守りと福祉サービスによる安否確認**を組み合わせた「ひとり暮らし高齢者等安心ネットワーク」の対象者を把握するための大切な調査です。

調査員として地域の民生委員や地域包括支援センターの職員が伺いますので、御協力をお願いいたします。

調査の対象者等について（令和7年度）

対象者	70歳以上のひとり暮らしの方のうち、 ①昨年の調査以降、市内外から転入・転居した方 ②その他新たにひとり暮らしになった方（世帯員減等）
調査内容	・世帯の状況・本人の連絡先・家族・親族・日常生活 ・外出状況・困り事・かかりつけ医・緊急連絡先
調査時期	・民生委員による調査：9月～10月 ・地域包括支援センターによる調査：1月～3月 (地域包括支援センターの調査は、民生委員による調査が行えなかった方を対象に行います。)
調査結果の活用	調査結果は、ご本人への見守り活動やご本人が有事の際の対応に活用し、必要に応じて下記の地域や関係機関と共有します。 ・地域（民生委員、自治会、地区社会福祉協議会、地域包括支援センター等） ・関係機関（警察、消防、病院等）

宇都宮市 保健福祉部 高齢福祉課

〒320-8540

宇都宮市旭1丁目1番5号（2階 相談窓口：D7）

☎ 028-632-2357

調査について



どんな調査なの？
調査した情報はどう使われるの？

住民票上おひとり世帯になっている方に対して、地域の民生委員や地域包括支援センターの職員が伺い、健康状態や生活での困り事、また緊急の連絡先について聞き取りをさせていただきます。

おひとりでの生活に不安が大きい方などに対しては、地域による見守り等の必要な支援に繋げていきます。

また、ご本人の有事の際には、調査した情報を警察等の関係機関と共有し、連携して対応いたします。

回答は任意ですが、出来る限りのご協力をお願いいたします。



本調査で、金融機関や口座情報を聞くことは絶対にありません。